資料2-02

「令和７年度　超短波放送（ＦＭ放送）における同一周波数放送波
中継による同期放送に関する調査検討」

屋内試験における試験系統図

（株）ＮＨＫテクノロジーズ

検討対象とする放送波中継パターン

（1） 親→①→②→測：No.5：2段中継、基本パターンのため検討実施

（2） 親→①→②→③→測：No.6：3段中継、存在しないが基本パターンのため検討実施

（3） 親→①→②→エ：No.9：2段目の2局の電波が交差。存在しないが検討実施
↘② ↗

（4） 親→①→②→エ：No.21：1方向2段目と2方向2段目の電波が交差。存在しないが検討実施
↘①→② ↗

（5） 親→①→②→エ：No.21´：1方向1段目と2方向2段目の電波が交差。検討実施
↘ ① ↗

（6） 親→①→②→③→エ：No.22：2方向の1段目と3段目の電波が交差。検討実施
↘ ① ↗

↗ ① ↘

（7） 親 → ①→エ：No.33,34,35,36：1段目の3つの電波が交差。検討実施
↘ ① ↗

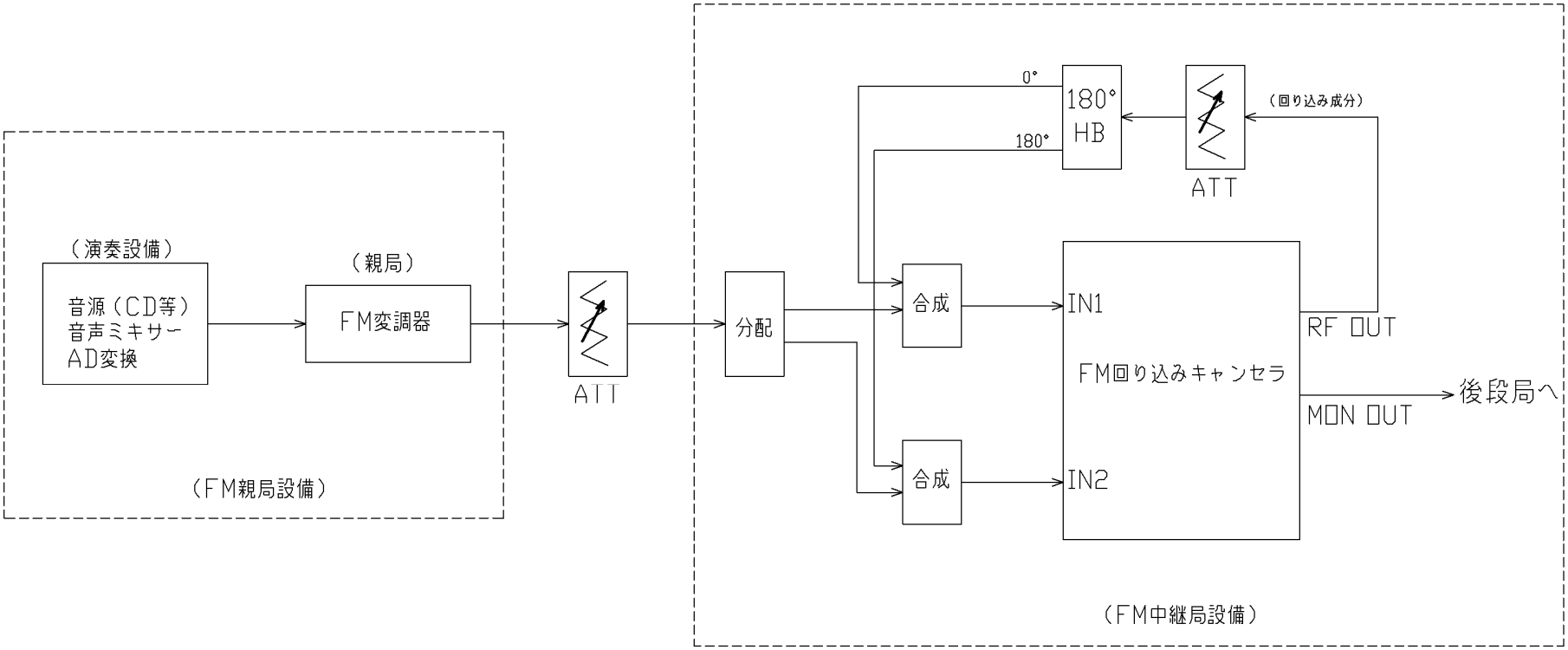
（8） 親→①→②→③→④→測：番外：4段中継、存在しないが参考のため検討実施

測：放送波中継を想定した測定を実施（SN比、歪率、クロストーク・音質など確認）

エ：エリア内で電波が合成された場合を想定した測定を実施（遅延時間とDU比を変化させた場合のPSER測定・音質を確認）

屋内試験での基本系統図

- 屋内試験の基本系統図を示す。

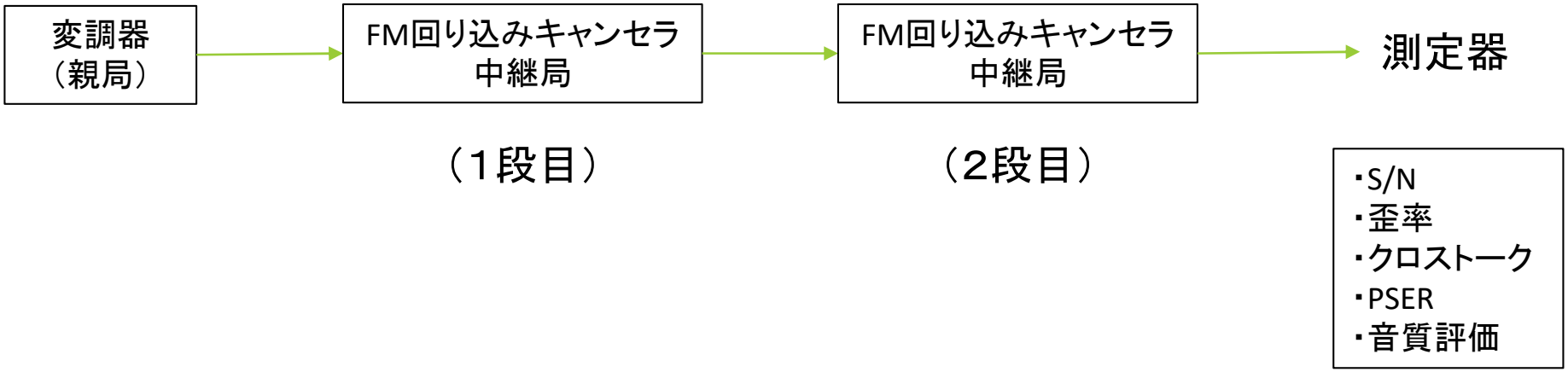


IN1,IN2の希望波入力端子電圧は60dBμVとする

検討パターン（１）

- ２段中継の試験系統図を示す。
- 測定は音声特性の確認が主となる。

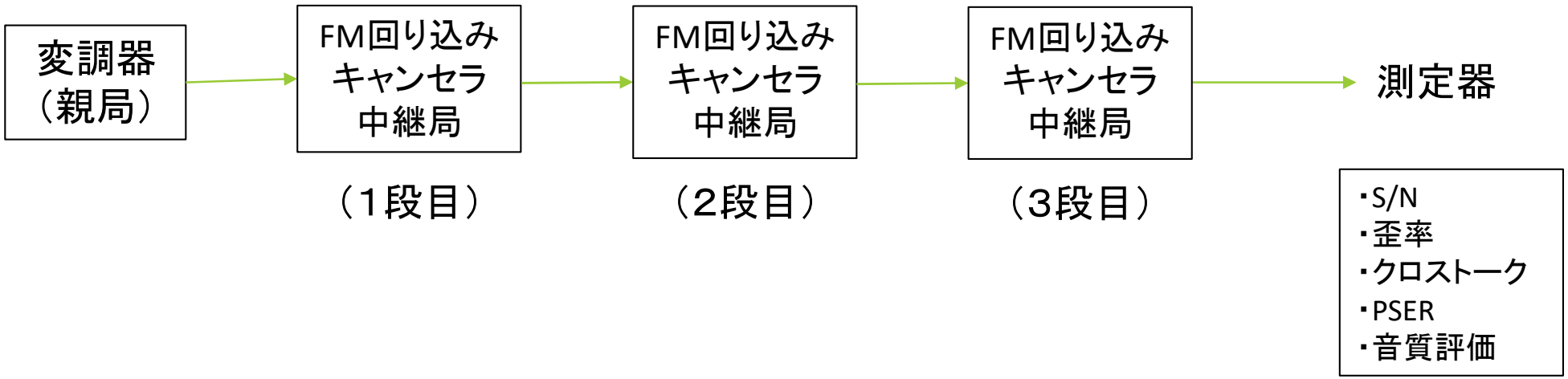
前段局の回り込みDUと自局の回り込みDUを変化させ、音声特性を測定する。



検討パターン（２）

- ３段中継の試験系統図を示す。
- 測定は音声特性の確認が主となる。

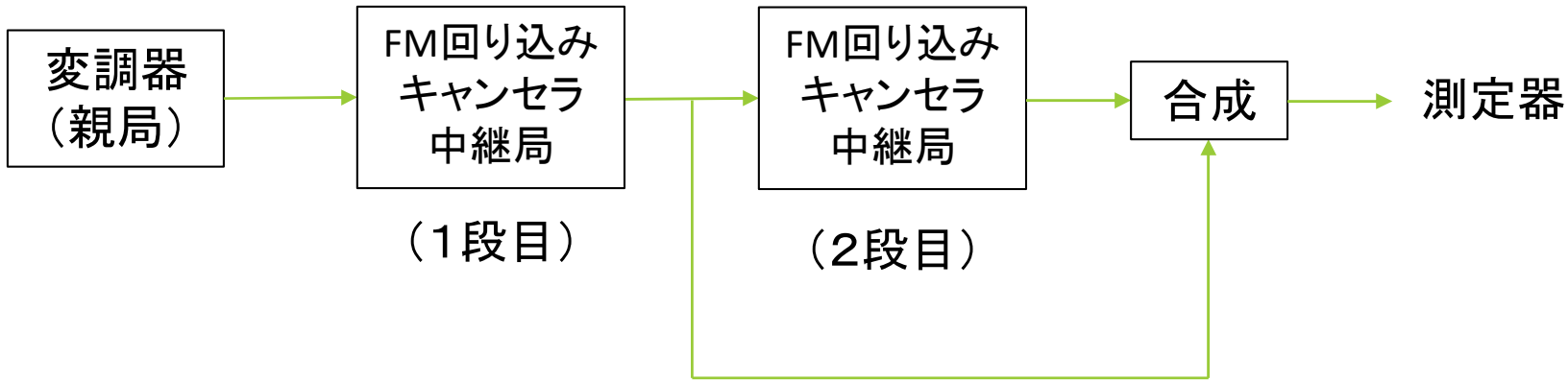
前段局の回り込みDUと自局の回り込みDUを変化させ、音声特性を測定する。



検討パターン（３）

- ２段目の２局の電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

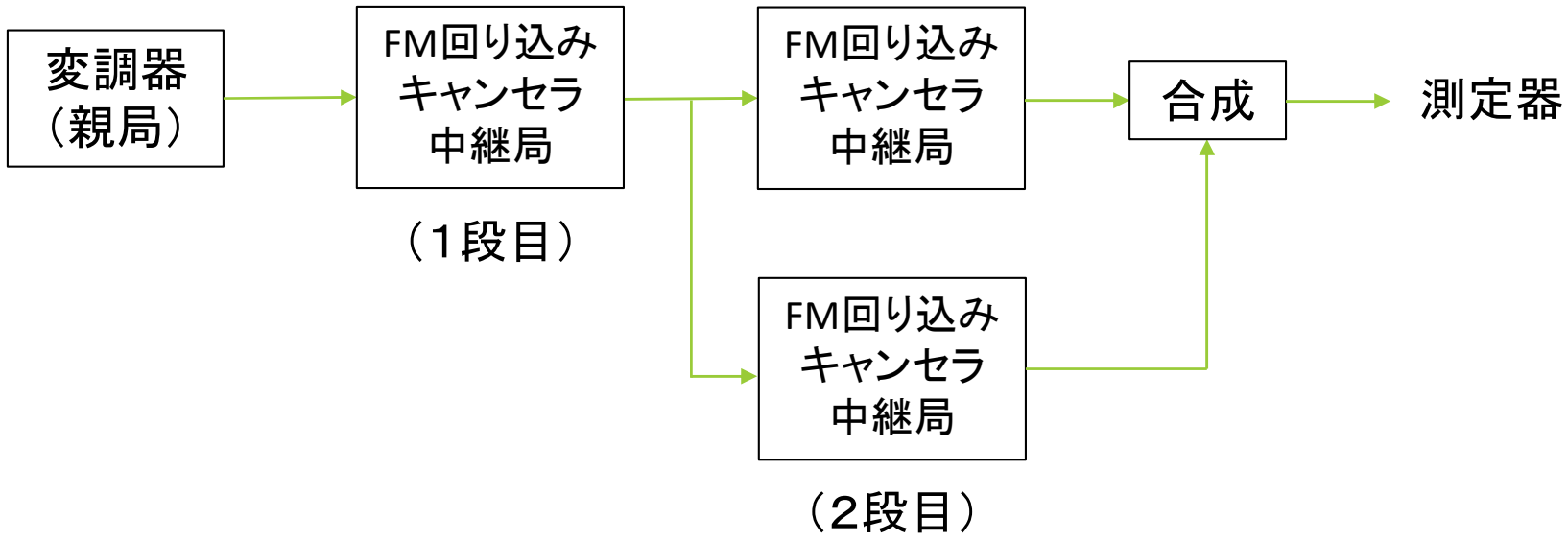
測定内容については別途。



検討パターン（４）

- ２段目の２局の電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

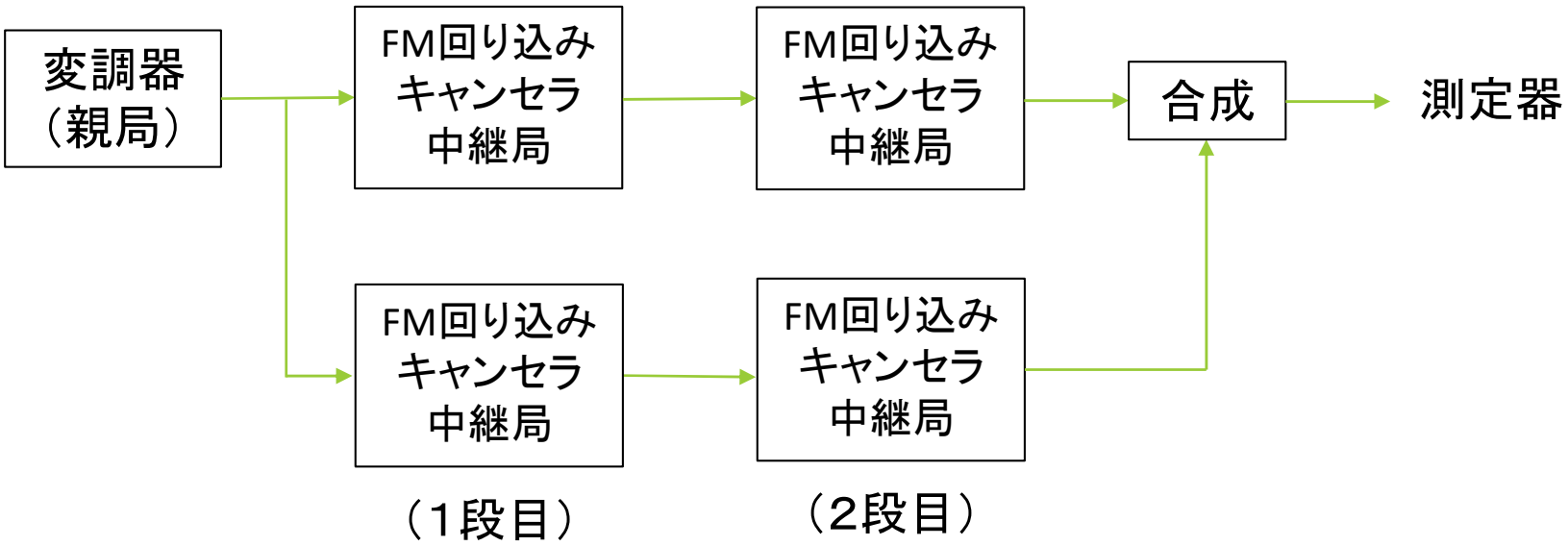
測定内容については別途。



検討パターン（５）

- １方向２段目の電波と２方向２段目の電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

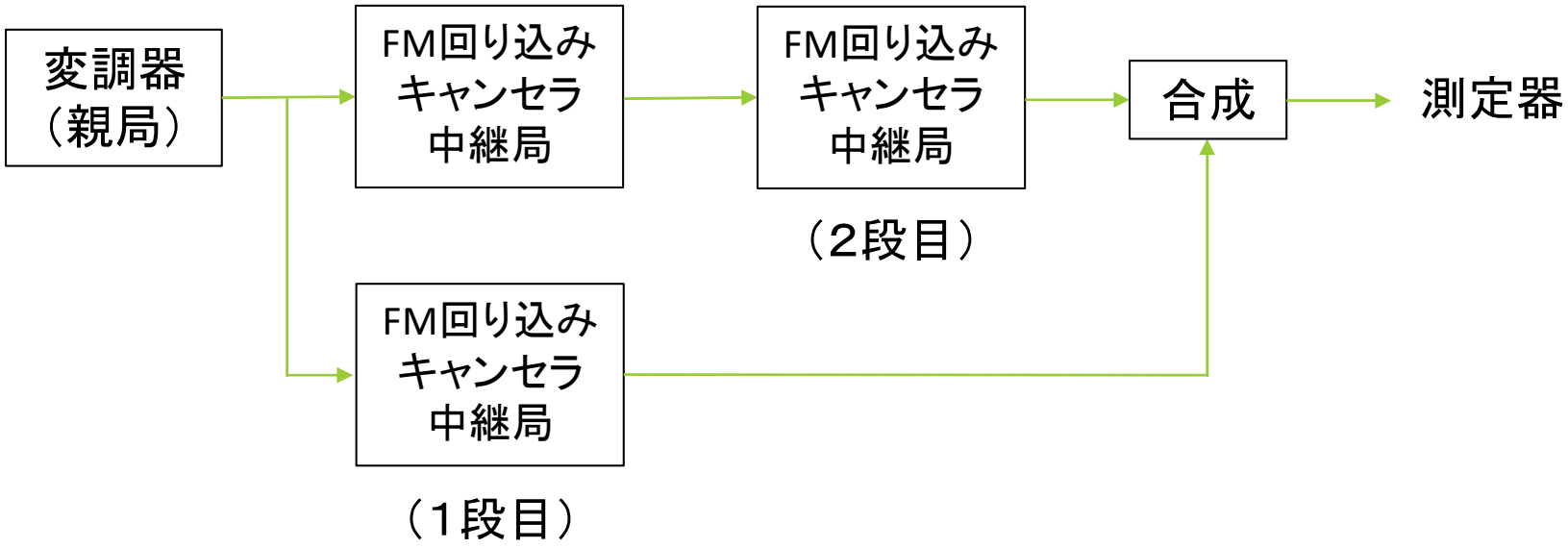
測定内容については別途。



検討パターン（６）

- １方向１段目と２方向２段目の電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

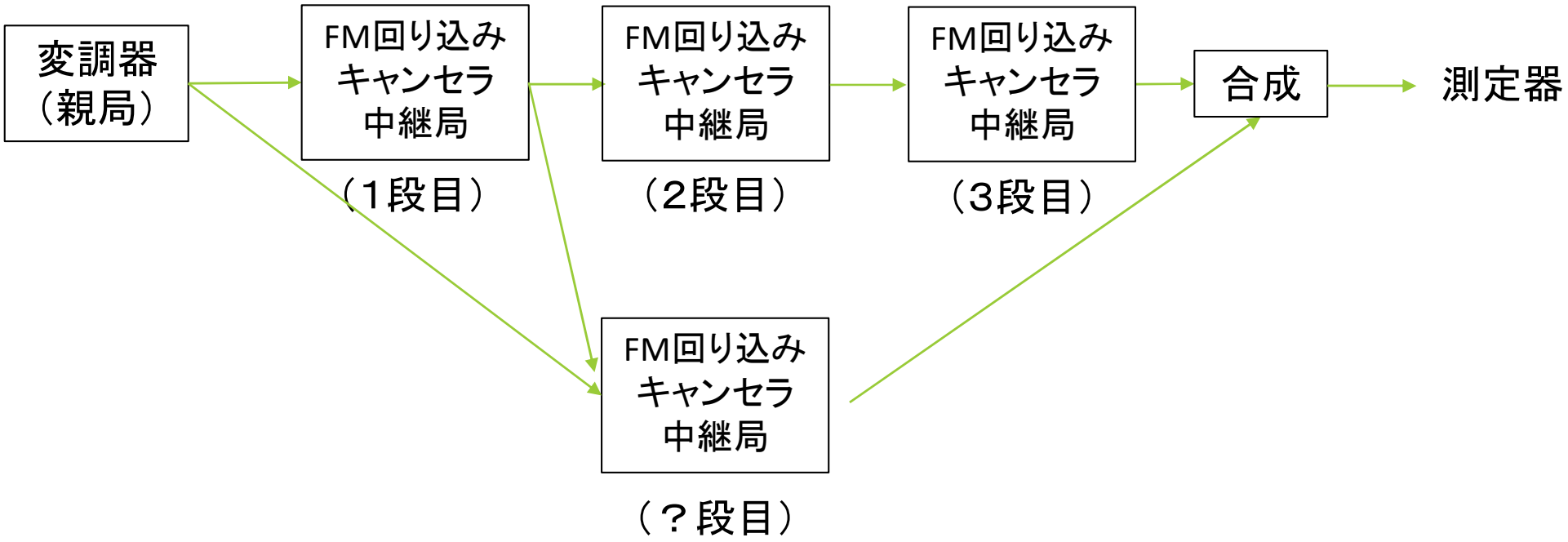
測定内容については別途。



検討パターン（７）

- １方向１段目と２方向２段目の電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

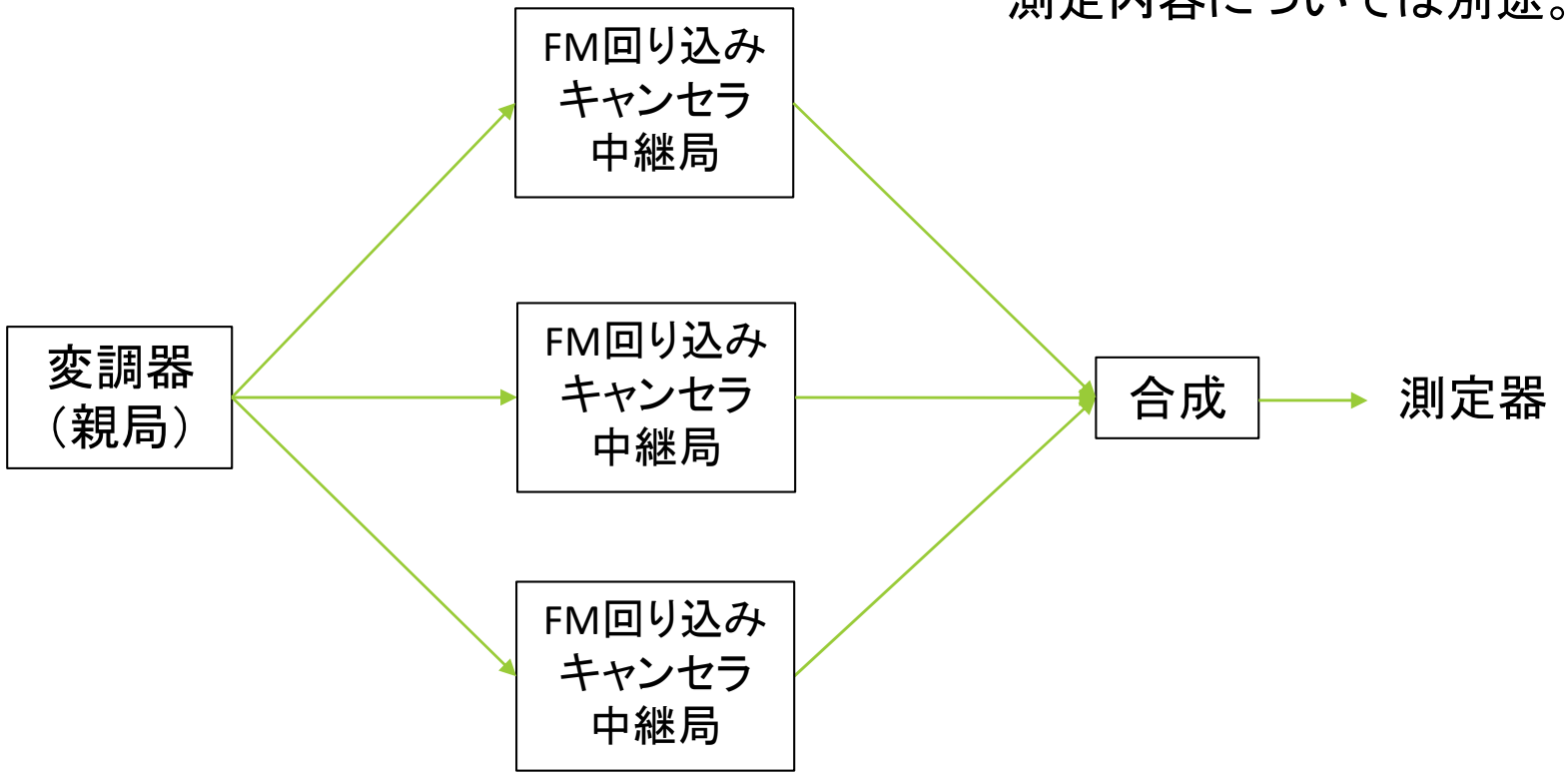
測定内容については別途。



検討パターン（８）

- １段目の３つの電波が交差する場合の試験系統図を示す。
- 測定はPSERの確認が主となる。

測定内容については別途。

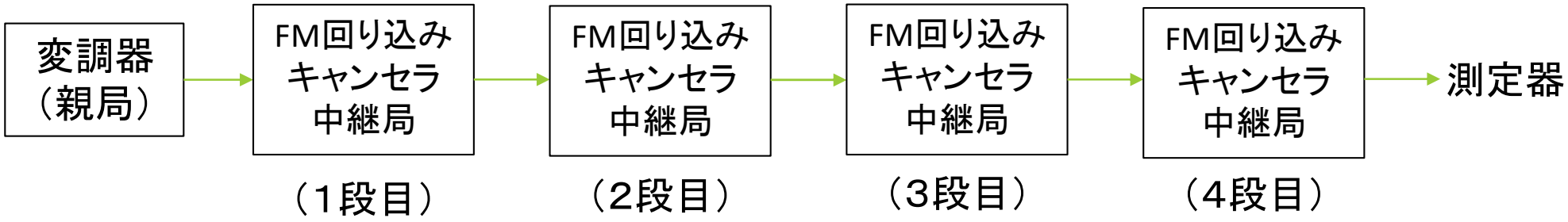


（1段目）

検討パターン（９）

- ４段中継の試験系統図を示す。
- 測定は音声特性の確認が主となる。

前段局の回り込みDUと自局の回り込みDUを変化させ、音声特性を測定する。



- S/N
- 歪率
- クロストーク
- PSER
- 音質評価